

令和2年度 こども園評価について

朝来市立山口こども園

A：達成している(80%以上) B：概ね達成している(70%以上) C：あまり達成していない(50%以上) D：達成していない(50%未満)

評価項目		評価	今後の改善について	自己評価の妥当性 (学校関係者評価の意見等)
園 運 営	1 保護者や外部に教育方針や活動内容をわかりやすく伝えている	B	<ul style="list-style-type: none"> 本年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、参観などを持てなかつた。園だより、学級だよりの紙面に写真を多く載せ少しでも多くの園の様子を伝えることを心がけた。また園児の様子から課題だと思われ、保護者へ発信することにより改善したこともあった。今後も適時、適切に保護者へ啓発していきたい。行事に関しては今後も社会情勢を見ながら検討したい。 毎月避難訓練を行い、交通安全教室や防犯訓練では関係機関とも連携して行った。今後も地域とも連携し安心安全な園運営を行いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍にあり、感染予防のための行事の縮小や中止になり残念だと言う意見もあるが、やむおえない措置であったと思う。またほぼ80%以上の評価であり日頃の賜物だと思ふ。 園児達を中心に一人一人健やかな成長を願って温かな愛情のこもった保育をしてもらえる様子がうかがえる。 コロナ禍にあり、すべてのことが制約される中でのお仕事、ご苦労も多いと思う。
	2 保護者参観・行事・面談・園だより等開かれた園づくりをしている	A		
	3 PTAや地域との連携を図り、特色ある教育活動に取り組んでいる	B		
	4 園児の健康の把握や健康管理等適切な指導や対応ができています	A		
	5 防災・不審者の危機管理等、安全指導に努めている	A		
	6 園内の環境美化に努め、施設・設備等の安全管理を適切に行っている	A		
	7 園運営に教職員の意見が反映されている	B		
	8 教職員の資質能力を高めるための研修を十分に行っている	B		
教 育 課 程	1 教育目標が自園の実態を把握し、園児や保護者のニーズにあった内容である	A	<ul style="list-style-type: none"> 本年度は朝来市指定の研究を受け、取り組みを進めている。公開保育を実施し講師を招聘し指導を受けたことにより、改めて教育課程の大切さやそれを生かす重要性を学ぶことができた。自己肯定感や自尊心を高めることや非認知能力を育てることも教育課程に位置づけていきたい。 教育課程と日々の保育とのつながりを常に意識して取り組みたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育目標『こころ豊かに主体的に行動する子どもへの育成～伝え合う力、かかわる力、学びに向かう力の育成をめざして～』とある。先生方がその趣旨に向かい一生懸命努力されていることが園だよりを拝見すると読み取れる。 十分理解できき高めることは大切なことである。 非認知能力を高める「自ら考える力」を子ども達に身につけさせることは今後の生活の幅を広げることにつながると思う。 常に職員同士が協力し研鑽を積み自分を高めたい。
	2 園児の発達に即し、遊びを中心とした体験的な教育に取り組んでいる	A		
	3 生きる力の基礎を身につける指導・工夫をしている	A		
	4 心の教育・道徳性の芽生えを養う指導や工夫をしている	A		
	5 地域を活かした特色ある教育活動を行っている	B		
	6 幼(保)・小・地域等との交流や連携を行い、保育・教育活動に活かしている	B		
	7 指導計画・行事の作成にあたっては教職員で話し合っている	A		
保 育 活 動	1 身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に関心をもてるよう工夫している	A	<ul style="list-style-type: none"> 自然に恵まれた環境を生かせるようにすることや園児一人一人の成長を促すには、保育教諭自身の感性や気づきが重要である。そのために研修の機会を定期的に持ち、お互いの保育を振り返り常に環境や園児の姿を多面的にみることや他の職員との連携し、共通理解することが必要である。そのような組織づくりを目指したい。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員全員で自然に恵まれた環境を生かしながら健全な山口っ子の育ちを応援してほしい。 これからも地域と連携を図りながら子ども達を成長させてほしい。 生まれ時から自然が周りがあると素晴らしい感じが付かないものであつたらしく採った山でイチゴを摘んだらできるようなことがあればよいだろうが今では難しい。これまで以上に保護者や地区住民に協力をいただく子ども達の成長を願いたいものである。
	2 園児一人一人の発達を明確にし、共に育ち合える保育になっている	A		
	3 生命を大切に作る心や、規範意識が芽生えるよう指導している	B		
	4 自分の思いを言葉等で伝え、相手の思いに気づく力や、伝え合う喜びを培っている	B		
	5 健康・安全に必要な習慣や態度が身につくよう取り組んでいる	A		